

全腎協第 20-1018 号

2020 年 6 月 2 日

全腎協加盟組織 御中
全腎協役員 各位

一般社団法人 全国腎臓病協議会
会長 馬場 享

新型コロナウイルス感染症対策について

－「3密」を避け感染症対策へのお取り組みをお願いします－

新型コロナウイルスは、厚生労働省発表で5月31日現在、感染者16,930名、死亡者894名となっています。

人工透析患者では5月29日現在、感染者99名、死亡者16名となっています（日本透析医会、日本透析医学会の新型コロナウイルス感染対策合同委員会発表）。

緊急事態宣言が解除され、出勤や通学等、行動制限の緩和により外出する人が増えていくことが予想されます。しかし、新型コロナウイルスは終息していません。東京や北九州地区では新たに感染者が発生しています。私たちの周りにはまだ新型コロナウイルスに感染する危険や、パンデミック（爆発的感染）の可能性があります。

全腎協からは、油断することなく一人ひとりが引き続き感染症対策にお取り組みくださいますようお願いいたします。

会員の皆様におかれましても緊急事態宣言が解除され外出される機会が増えると思います。人と接する機会が増える可能性もあり、引き続き3密と言われる

- ① 密閉空間：密閉された、窓やドアが開いていない風通しの悪い場所
- ② 密集場所：人がたくさん集まって密集している場所
- ③ 密接場面：人と人との距離が近い場面

極力避けるようお願いいたします。あわせて、外出時、通院時のマスクの着用、帰宅時などのうがい・丁寧な手洗いの徹底をお願いいたします。

医療機関で透析治療を受ける時も今まで通り、医師や看護師の指示に従って、感染症対策に注意し治療を受けてください。手洗いや消毒、休憩室などでの患者同士の近距離や長時間の滞在が無いようご自身でも感染症対策へのお取り組みをお願いします。

「3密」を避け、一人ひとりが笑顔で暮らせるよう全国の仲間と共に感染予防に取り組んで行きましょう。